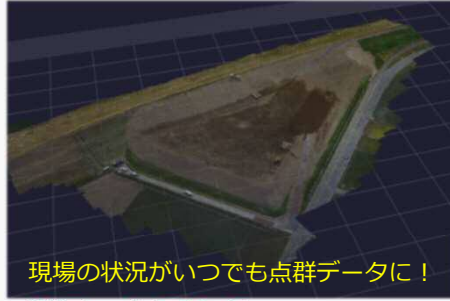


休みの日には何して過ごすの？

“休んで当たり前環境”がそこにある。モノだけでなく、たくさんの思い出をつくろう！

現場での取り組み



現場の状況がいつでも点群データに！

UAVによる日常的な測量・土量管理



ICT建設機械による新人女性オペレータの育成

一歩進んだi-constructionへ、あらゆる意味での生産性向上にチャレンジしています。

何事もやってみれば意外と簡単！

クオリティを下げずに効率化・省力化を図ると共に、担い手の育成を行っています。

工事進捗率

令和元年6月末日現在
工事進捗度 **87%**

週休2日取得状況
4週8休、祝日閉鎖



技術者の声・休日の過ごし方



●疲れて帰ってきては休みの日もボーッとすることが多かったのですが、小さい子供はそうはさせてくれません。
週末は家族との時間を計画的に使うことができるようになりました。

1次下請主任技術者：長島 栄二



●休まないことが当たり前だと思って仕事をしてきたので、最初はちょっと戸惑いもありました。
もっぱら彼女と2人で過ごすことが多いですが、休みの配分が変わったことで、ついついお金を使い過ぎてしまうことが今の悩みです。

担当技術者：堀江 悠



●休まないのが当たり前で過ごしてきた中で、休んで当たり前環境づくりを行うのは難しいかと思っていましたが、やってしまえばどうにかなるものです。
若手のみんなには、モノをつくるだけでなく、沢山の思い出を作って欲しいですね。

そんな自分は、好きな音楽の為に距離も関係無く飛び回っていて、一番週休2日を満喫しているかもしれません。

監理技術者：梁島 千裕

工事名 H30部屋水防拠点盛土工事

工期 平成30年 9月11日～令和元年 9月30日

発注者 利根川上流河川事務所

受注者 潮田建設株式会社

